

平成31年 3月29日

一般国道31号（広島呉道路）に係る業務実施計画の変更について

- 6（3）機構が会社に貸し付ける道路資産の貸付期間を次のとおり改める。
それぞれの道路資産が機構に帰属した日から平成31年6月30日までとする。

別紙2を次のとおり改める。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	118百万円
H 1 9	9百万円
H 2 0	61百万円
H 2 1	18百万円
H 2 2	29百万円
H 2 3	183百万円
H 2 4	51百万円
H 2 5	61百万円
H 2 6	145百万円
H 2 7	167百万円
H 2 8	2,629百万円
H 2 9	252百万円
H 3 0	249百万円
H 3 1	991百万円

(注1) 平成18年度から平成29年度までは実績値を、平成30年度は実績見込値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

別紙4を次のとおり改める。

道路資産の貸付料の額

西日本高速道路株式会社に対する道路資産の貸付料

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構築物等分		
				うち盛土・切土・のり面構造物等分	うち橋梁・トンネル等分
H 1 8	(2,821百万円) 2,821百万円	(691百万円) 725百万円	(1,558百万円) 1,635百万円	(335百万円) 351百万円	(1,223百万円) 1,284百万円
H 1 9	(2,957百万円) 2,907百万円	(818百万円) 844百万円	(1,845百万円) 1,904百万円	(396百万円) 409百万円	(1,449百万円) 1,495百万円
H 2 0	(2,890百万円) 2,546百万円	(807百万円) 746百万円	(1,821百万円) 1,682百万円	(391百万円) 361百万円	(1,430百万円) 1,321百万円
H 2 1	(2,177百万円) 2,084百万円	(609百万円) 612百万円	(1,389百万円) 1,381百万円	(310百万円) 297百万円	(1,079百万円) 1,084百万円
H 2 2	(2,686百万円) 2,686百万円	(782百万円) 668百万円	(1,764百万円) 1,764百万円	(379百万円) 296百万円	(1,385百万円) 1,468百万円
H 2 3	(2,363百万円) 2,363百万円	(538百万円) 460百万円	(1,212百万円) 1,212百万円	(260百万円) 203百万円	(952百万円) 1,009百万円
H 2 4	(2,386百万円) 2,404百万円	(493百万円) 426百万円	(1,112百万円) 1,123百万円	(239百万円) 188百万円	(873百万円) 935百万円
H 2 5	(2,260百万円) 2,401百万円	(431百万円) 404百万円	(973百万円) 1,067百万円	(209百万円) 179百万円	(764百万円) 888百万円
H 2 6	(2,813百万円) 3,401百万円	(614百万円) 674百万円	(1,386百万円) 1,778百万円	(298百万円) 298百万円	(1,088百万円) 1,480百万円
H 2 7	(2,907百万円) 3,591百万円	(631百万円) 712百万円	(1,423百万円) 1,879百万円	(306百万円) 315百万円	(1,117百万円) 1,564百万円
H 2 8	(2,544百万円) 3,256百万円	(619百万円) 709百万円	(1,396百万円) 1,871百万円	(300百万円) 314百万円	(1,096百万円) 1,557百万円
H 2 9	(2,904百万円) 3,579百万円	(825百万円) 831百万円	(1,861百万円) 2,192百万円	(400百万円) 368百万円	(1,461百万円) 1,824百万円
H 3 0	(3,592百万円) 2,788百万円	(730百万円) 751百万円	(1,646百万円) 1,694百万円	(354百万円) 364百万円	(1,292百万円) 1,330百万円
H 3 1	915百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

(注1) 平成18年度から平成29年度までの上段()内は計画値、下段は実績値を、平成30年度の上段()内は計画値、下段は実績見込値を記載している。

別紙5を次のとおり改める。

計画料金収入の額

西日本高速道路株式会社における計画料金収入

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	(3,770百万円) 3,737百万円
H 1 9	(3,801百万円) 3,675百万円
H 2 0	(3,802百万円) 3,382百万円
H 2 1	(3,003百万円) 2,850百万円
H 2 2	(3,645百万円) 3,714百万円
H 2 3	(3,313百万円) 3,288百万円
H 2 4	(3,283百万円) 3,366百万円
H 2 5	(3,265百万円) 3,471百万円
H 2 6	(3,712百万円) 4,375百万円
H 2 7	(3,715百万円) 4,473百万円
H 2 8	(3,688百万円) 4,474百万円
H 2 9	(3,670百万円) 4,418百万円
H 3 0	(4,410百万円) 3,518百万円
H 3 1	1,097百万円

(注1) 平成18年度から平成29年度までの上段()内は計画値、下段は実績値を、平成30年度の上段()内は計画値、下段は実績見込値を記載している。

別紙6を次のとおり改める。

【機構の収支予算の明細】

一の路線・一般国道31号(広島呉道路)

[百万円(消費税込み)]

		未償還残高(期首)			会社からの引受け債務			収入			支出			収支差
		債務残高(期首)(注1)		出資金	有利子 借入金	社会資本 借入金	無利子 借入金	貸付料	占用料等	出資金等	管理費等	支払利息	無利子 貸付金	
		有利子 借入金	社会資本 借入金											
2006年度	平成18年度	31,887	0	0	118	0	0	2,821	4	0	133	516	0	2,177
2007年度	平成19年度	29,828	0	0	9	0	0	2,907	4	0	142	476	0	2,293
2008年度	平成20年度	27,543	0	0	61	0	0	2,546	4	0	123	426	0	2,001
2009年度	平成21年度	20,454	0	0	18	0	0	2,084	6	0	102	335	0	1,653
2010年度	平成22年度	18,819	0	0	43	0	0	2,686	5	0	130	287	0	2,274
2011年度	平成23年度	19,081	0	0	183	0	0	2,363	5	0	188	279	0	1,901
2012年度	平成24年度	17,363	0	0	51	0	0	2,404	5	0	116	261	0	2,032
2013年度	平成25年度	15,382	0	0	61	0	0	2,401	21	0	115	223	0	2,084
2014年度	平成26年度	13,289	0	0	145	0	0	3,401	3	0	245	181	0	2,977
2015年度	平成27年度	10,457	0	0	167	0	0	3,591	3	0	258	127	0	3,209
2016年度	平成28年度	7,415	0	0	2,629	0	0	3,256	2	0	50	80	0	3,129
2017年度	平成29年度	6,916	0	0	252	0	0	3,579	2	0	250	68	0	3,262
2018年度	平成30年度	3,906	0	0	390	0	0	2,788	0	56	181	31	56	2,576
2019年度	平成31年度	1,720	0	0	991	0	1,122	915	0	1,066	2	18	1,066	895
計					5,118	0	1,122	37,743	65	1,122	2,035	3,309	1,122	32,464

(注1) 上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業のため、平成20年度において一般会計に承継する機構債務を反映し、平成22年度及び平成25年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。

(注2) 平成31年6月30日から一般国道31号(広島呉道路)を全国路線網に指定することに伴い、平成31年7月1日以降は、全国路線網の機構の収支予算の明細に反映する。

(注3) 平成18年度から平成29年度までは実績値を、平成30年度は実績見込値を記載している。

(注4) 端数処理の関係上、計が合わないことがある。